

ふくし かん あんけー とちょうさ
福祉に関するアンケート調査
ちょうさひょう
調査票

- ※ 障害者手帳（身体、知的、精神）の所持している方（約 1,900 人）から、障害種別ごとに、無作為で、全体の約 1 割にあたる 190 名を抽出し、アンケート調査を実施しました。
- ※ 障害種別、男女比率については考慮したが、年齢については考慮しない。
- ※ 複数回答の設問はすべて比率を合計すると 100%を超える場合があります。
- ※ 190 人のうち、114 人の方からの回答がありました。
（回収率：60.0%。前回調査は、55.8%）

とい 問1 このアンケートに記入するのは、どなたですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|---------------------------|----------------------------------|--|
| 1. 本人 <small>ほんにん</small> | 2. 本人の家族 <small>ほんにん かぞく</small> | 3. 家族以外の介助者 <small>かぞくいがい かいじょしゃ</small> |
|---------------------------|----------------------------------|--|

- ※ 1：87人（76%）
- 2：26人（23%）
- 3： 1人（ 1%）

とい 問2 あなたがお住まいの地域はどこですか。（○は1つだけ）

- | | | |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| 1. 名寄地区 <small>なよろちく</small> | 2. 風連地区 <small>ふうれんちく</small> | 3. 智恵文地区 <small>ちえぶんちく</small> |
|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|

- ※ 1：86人（75%）
- 2：27人（24%）
- 3： 1人（ 1%）

とい 問3 あなたの性別をお答えください。（○は1つだけ）

- | | | | |
|---------------------------|---------------------------|------------|-----------|
| 1. 男性 <small>だんせい</small> | 2. 女性 <small>じょせい</small> | 3. どちらでもない | 4. 答えたくない |
|---------------------------|---------------------------|------------|-----------|

- ※1：53人（46%） 3：0人（0%）
- 2：61人（54%） 4：0人（0%）

と
問4 あなたの年齢をお答えください。(令和5年4月1日現在)

さいみん	だい
1. 10歳未満 だい	6. 50代 だい
2. 10代 だい	7. 60代 だい
3. 20代 だい	8. 70代 だい
4. 30代 だい	9. 80代 だい
5. 40代	10. 90代 以上

※ 10歳未満: 2人(2%)	50代: 9人(8%)
10代 : 4人(4%)	60代: 27人(23%)
20代 : 2人(2%)	70代: 38人(33%)
30代 : 7人(6%)	80代: 13人(11%)
40代 : 11人(10%)	90代以上: 1人(1%)

と
問5 現在持っている障害者手帳の障害種別は次のどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚障害 しかくしょうがい
2. 聴覚または平衡機能障害 ちやうかく へいこうきのうしょうがい
3. 音声・言語またはそしゃく機能障害 おんせい げんご きのうしょうがい
4. 内部障害(心臓・呼吸器・腎臓・ぼうこう・直腸・小腸) ないぶしょうがい しんぞう こきゅうき じんぞう ちやくちやう しょうちやう
5. 肢体不自由(上肢・下肢・体幹・全身性) したいふじゆう じやうし かし たいかん ぜんしんせい
6. 知的障害 ちてきしょうがい
7. 精神障害 せいしんしょうがい

※ 1: 0人(0%)	5: 47人(41%)
2: 9人(8%)	6: 21人(18%)
3: 1人(1%)	7: 12人(11%)
4: 30人(26%)	未記入: 2人(2%)

と
問6 現在持っている障害者手帳の等級は、次のどれですか。
(あてはまるものすべてに○)

(1) 身体障害者手帳 (○は1つ)

1. 1級	2. 2級	3. 3級	4. 4級	5. 5級	6. 6級
-------	-------	-------	-------	-------	-------

※ 1 : 21人 (26%) 4 : 24人 (29%)
 2 : 11人 (13%) 5 : 7人 (9%)
 3 : 15人 (18%) 6 : 4人 (5%)

(2) 療育手帳 (○は1つだけ)

1. A判定	2. B判定
--------	--------

※ 1 : 9人 (38%) 2 : 15人 (62%)

(3) あなたは精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(○は1つだけ)

1. 1級	2. 2級	3. 3級
-------	-------	-------

※ 1 : 2 (15%) 2 : 8人 (62%) 3 : 3人 (23%)

と
問7 あなたは現在どのように暮らしていますか。(○は1つ)

1. 一人で暮らしている
2. 家族と暮らしている
3. グループホーム
4. 入所施設 (障害者支援施設、高齢者支援施設)
5. 病院に入院している
6. その他 ()

※ 1 : 11人 (9%) 4 : 3人 (3%)
 2 : 96人 (84%) 5 : 2人 (2%)
 3 : 2人 (2%) 6 : 0人 (0%)

(1) 問7で「4」か「5」に○をつけた方にお聞きします
 あなたは将来、この地域でどのような生活をしたいと思いますか。(○は1つ)

1. 今のまま生活したい(今の入所施設でよい)
2. グループホームなどを利用したい
3. 家族と一緒に生活したい
4. 一般の住宅で一人暮らしをしたい
5. その他()

※ 1 : 4人(80%) 4 : 0人(0%)
 2 : 0人(0%) 5 : 0人(0%)
 3 : 1人(20%)

問8 障がい者が、地域で生活するためには、どのような支援があればよいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 在宅で、医療的なケアなどが受けられること
2. 障がい者に適した住居の確保
3. 必要な在宅サービスが利用できること
4. 生活訓練の充実
5. 経済的な負担の軽減
6. 相談支援の充実
7. 地域住民の理解
8. コミュニケーションについての支援(例:手話通訳など)
9. その他()

※ 1 : 36人(32%) 6 : 36人(32%)
 2 : 41人(36%) 7 : 28人(25%)
 3 : 59人(52%) 8 : 8人(7%)
 4 : 21人(18%) 9 : 7人(6%)
 5 : 67人(59%) 未記入 : 11人(10%)

問10 あなたは、平日の日中を主にどのように過ごしていますか。(〇は1つ)

1. 会社勤めや、自営業、家業などで収入を得て仕事をしている
2. ボランティアなど、収入を得ない仕事・活動をしている
3. 専業主婦(主夫)をしている
4. 福祉施設に通っている(就労継続支援A型及びB型も含む)
5. 病院のデイケアに通っている
6. リハビリを受けている
7. 自宅で過ごしている
8. 入所施設や、入院している病院で過ごしている
9. 大学、専門学校、職業訓練校などに通っている
10. 特別支援学校(小中高等部)に通っている
11. 小学校、中学校、一般の高校に通っている
12. 幼稚園、保育所に通っている
13. その他()

※ 1 : 30人 (26%)	8 : 3人 (3%)
2 : 1人 (1%)	9 : 0人 (0%)
3 : 8人 (7%)	10 : 0人 (0%)
4 : 8人 (7%)	11 : 3人 (3%)
5 : 5人 (4%)	12 : 0人 (0%)
6 : 1人 (1%)	13 : 2人 (2%)
7 : 50人 (43%)	未回答 : 3人 (3%)

その他 : ・収入得ない。施設に行って機織 午後させて戴いている
 ・農業を手伝っている。

(1) 問10で「2～11」に○をつけた方にお聞きします。

あなたは今後、収入を得る仕事をしたいと思えますか。(○は1つ)

1. 仕事をしたい
2. 仕事はしたくない(仕事はできない)
3. 仕事はしたくてもできない。
4. 現在の仕事より、増収を得たい)。
(例 就労継続支援B型→就労継続支援A型及び一般就労)
5. 就労しているが、現状に満足している。
6. その他()

※ 1: 9人(11%) 5:6人(8%)
2:21人(27%) 6:4人(5%)
3:31人(39%) 未回答8人(10%)
4: 0人(0%)

その他: ・土日祝だけ仕事している ・病気を治してから仕事したい
・生活に満足している ・ヤサイ作りをしている

問11 あなたは、「障がい者の就労支援」として、どのようなことが必要だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 通勤手段の確保
2. 勤務場所におけるバリアフリー等の配慮
3. 短時間勤務や勤務日数等の配慮
4. 在宅勤務の拡充
5. 職場の障がい者理解
6. 職場で介助や援助などが受けられること
7. 就労後のフォローなど職場と支援機関の連携
8. 企業ニーズに合った就労訓練
9. 職場外での相談対応
10. その他()

- ※ 1 : 33人 (29%) 6 : 16人 (14%)
 2 : 18人 (16%) 7 : 22人 (19%)
 3 : 30人 (26%) 8 : 14人 (12%)
 4 : 15人 (13%) 9 : 22人 (19%)
 5 : 44人 (39%) 10 : 5人 (4%)
 その他 : ・働ける会社が増えてほしい ・仕事をしていない
 ・特になし (2名) ・〇のみ

問12 とい 日常生活で、にちじょうせいかつ 次のことをどのようにしていますか。つぎ ①から⑩のそれぞれにお
こた 答えください。(①から⑩それぞれに〇を1つ)

こ 項	も 目	ひとり で できる	いちぶかいじょ 一部介助が ひつよう 必要	ぜんぶかいじょ 全部介助が ひつよう 必要
①	しょくじ 食事	1	2	3
②	とイレ トイレ	1	2	3
③	にゅうよく 入浴	1	2	3
④	いふく ちゅくだつ 衣服の着脱	1	2	3
⑤	み 身だしなみ	1	2	3
⑥	いえ なか いどう 家の中の移動	1	2	3
⑦	がいしゅつ 外出	1	2	3
⑧	かぞくいがい ひと いしそつう 家族以外の人との意思疎通	1	2	3
⑨	かね かんり お金の管理	1	2	3
⑩	くすり かんり 薬の管理	1	2	3

- ①食事
1 : 96人 (84%)、2 : 11人 (9%)、3 : 3人 (3%) 未回答4人 (4%)
- ②トイレ
1 : 96人 (84%)、2 : 12人 (10%)、3 : 2人 (2%) 未回答4人 (4%)
- ③入浴
1 : 86人 (75%)、2 : 15人 (13%)、3 : 10人 (9%) 未回答3人 (3%)
- ④衣服の着脱
1 : 90人 (78%)、2 : 17人 (15%)、3 : 3人 (3%) 未回答4人 (4%)
- ⑤身だしなみ
1 : 86人 (75%)、2 : 20人 (18%)、3 : 3人 (3%) 未回答5人 (4%)
- ⑥家の中の移動
1 : 96人 (84%)、2 : 10人 (8%)、3 : 4人 (4%) 未回答4人 (4%)
- ⑦外出

1：78人(69%)、2：15人(13%)、3：14人(12%) 未回答7人(6%)

⑧家族以外の人との意思疎通

1：82人(77%)、2：20人(8%)、3：4人(5%) 未回答8人(10%)

⑨お金の管理

1：81人(71%)、2：14人(12%)、3：16人(14%) 未回答3人(3%)

⑩薬の管理

1：85人(74%)、2：11人(10%)、3：15人(13%) 未回答3人(3%)

問13 問12の①から⑩のいずれかで「一部介助が必要」または「全部介助が必要」と答えた方のみお答えください

あなたを介助してくれる方は主に誰ですか。(〇は1つ)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 父母・祖父母・兄弟 | 4. ホームヘルパーや施設の職員 |
| 2. 配偶者(夫または妻) | 5. その他の人(ボランティア等) |
| 3. 子ども | |

※1：15人(36%)

4：5人(12%)

2：16人(38%)

5：0人(0%)

3：6人(14%)

問14 問13で「1～3」と答えた方のみ、お答えください。

あなたを介助してくれる家族で、特に中心となっている方の年齢、性別、健康状態をお答えください。

①年齢(令和5年4月1日現在)

さいみまん	だい
1. 10歳未満 だい	6. 50代 だい
2. 10代 だい	7. 60代 だい
3. 20代 だい	8. 70代 だい
4. 30代 だい	9. 80代 だい
5. 40代	10. 90代以上

※10歳未満：0人(0%) 40代：5人(14%) 80代：4人(11%)

10代：0人(0%) 50代：4人(11%) 90代以上：0人(0%)

20代：1人(3%) 60代：6人(16%) 未記入：2人(5%)

30代：3人(8%) 70代：12人(32%)

②性別 (〇は1つ)

1. 男性 2. 女性 3. どちらでもない 4. 答えたくない

※ 1 : 7人 (19%) 2 : 27人 (73%) 3 : 0人 (0%) 4 : 0人 (0%)
未記入 : 3人 (8%)

③健康状態 (〇は1つ)

1. よい 2. ふうふう 3. よくない

※ 1 : 4人 (11%) 2 : 26人 (70%) 3 : 3人 (8%)
未記入 : 4人 (11%)

問15 あなたは、障がい福祉サービスを利用していますか。(〇は1つ)
(例：就労継続支援B型、グループホーム、ヘルパー など)

1. 利用している 2. 利用していない

※ 1 : 19人 (17%) 2 : 73人 (64%) 未回答 22人 (19%)

問16 あなたは、高齢者の介護福祉サービスを利用していますか。(〇は1つ)
(例：通所介護、通所リハビリテーション など)

1. 利用している 2. 利用していない

※ 1 : 12人 (10%) 2 : 91人 (80%) 未回答 11人 (10%)

問17 あなたは、普段、病院にかかっていますか。(〇は1つ)

1. 自宅 (もしくは入所施設) の近くの病院にかかっている
2. 少し離れた、旭川市や札幌市などの病院にかかっている
3. 病院には、かかっていない
4. その他 ()

※ 1 : 74人 (65%) 4 : 5人 (4%)
2 : 16人 (14%) 未回答 4人 (4%)
3 : 15人 (13%)

その他：血圧のくすりもらいに行くだけ、病院に入院している等

問18 問17で「1～2」と答えた方のみ、お答えください。

病院にかかる上で困っていることや心配なことはどんなことですか。(〇は1つ)

1. 経済的なこと(医療費、交通費など)
2. 通院の援助や介助者のこと
3. 医療に関する相談のこと
4. 夜間・休日の緊急診療体制
5. 地域医療の現状に関すること(診療科がない、病院を選べない など)
6. その他()
7. 困っていることや心配なことはない

※ 1: 20人(22%) 5: 8人(9%)
 2: 11人(12%) 6: 5人(6%)
 3: 3人(3%) 7: 27人(30%)
 4: 6人(7%) 未回答 10人(11%)

その他: ・交通手段ハイヤーに頼るしかない。・病院が調子が悪い時にやっていない。
 ・症状をメモ書きして母が持たせ年に1回はいっしょに行く
 ・市立病院の機械がわからない。紙でほしい。
 ・介助者が仕事を休まなければいけないこと

問19 あなたが現在受けている医療ケアをご回答ください。

(あてはまるものすべてに〇)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 気管切開 | 8. 透析 |
| 2. 人工呼吸器(レスピレーター) | 9. カテーテル留置 |
| 3. 吸入 | 10. ストマ(人工肛門・人工膀胱) |
| 4. 吸引 | 11. 服薬管理 |
| 5. 胃ろう・腸ろう | 12. その他() |
| 6. 鼻腔経管栄養 | 13. 医療的ケアは受けていない |
| 7. 中心静脈栄養(IVH) | |

※ 1: 1人(1%) 5: 1人(1%) 9: 1人(1%) 13: 52人(46%)
 2: 0人(0%) 6: 1人(1%) 10: 6人(5%) 未回答 21人(18%)
 3: 2人(2%) 7: 1人(1%) 11: 16人(14%)
 4: 1人(1%) 8: 4人(4%) 12: 14人(12%)

その他 ・P-メカ(3名) ・在宅酸素・潰瘍性大腸炎 ・術後ケロイド治療 等

問20 あなたは、1週間にどの程度外出しますか。(〇は1つだけ)

1. 毎日外出する <small>まいにちがいしゅつ</small>	4. まったく外出しない <small>がいしゅつ</small>
2. 1週間に数回外出する <small>しゅうかん すうかいがいしゅつ</small>	
3. めったに外出しない <small>がいしゅつ</small>	

※ 1：31人(28%) 4：5人(4%)
 2：55人(48%) 未回答6人(5%)
 3：17人(15%)

(1) 問20で、「1～3」と答えた方のみ、お答えください。

あなたが外出する際の主な同伴者は誰ですか。(〇は1つだけ)

1. 父母・祖父母・兄弟 <small>ふぼ そふぼ きょうだい</small>	4. ホームヘルパーや施設の職員 <small>ほーむへるぱー しせつ しよくいん</small>
2. 配偶者(夫または妻) <small>はいぐうしゃ おっと つま</small>	5. その他の人(友人やボランティアなど) <small>たひと ゆうじん ほらんていあ</small>
3. 子ども <small>こ</small>	6. 一人で外出する <small>ひとりがいしゅつ</small>

※ 1：14人(14%) 4：4人(4%)
 2：31人(30%) 5：0人(0%)
 3：7人(7%) 6：47人(45%)

(2) 問20で、「1～3」と答えた方のみ、お答えください。

あなたは、どのような目的で外出することが多いですか。
 (あてはまるものすべてに〇)

1. 通勤・通学・通所 <small>つうきん つうがく つうしょ</small>	6. 趣味やスポーツをする <small>しゅみ すぽーつ</small>
2. 訓練やリハビリに行く <small>くんれん りはびりい</small>	7. グループ活動に参加する <small>ぐるーぷかつどう さんか</small>
3. 医療機関への受診 <small>いりょうきかん じゅしん</small>	8. 散歩 <small>さんぽ</small>
4. 買い物に行く <small>かものい</small>	9. その他()
5. 友人・知人に会う <small>ゆうじん ちじん</small>	

※ 1：26人(25%) 6：17人(17%)
 2：8人(8%) 7：5人(5%)
 3：54人(52%) 8：15人(15%)
 4：75人(73%) 9：1人(1%)
 5：22人(21%) その他 記入なし

(3) 問20で、「1～3」と答えた方のみ、お答えください。

外出する時に利用する主な手段は何ですか。(〇は1つ)

1. 自家用車
2. ハイヤー
3. バス、JR
4. 自転車や徒歩(車イスを含む)
5. その他()

※ 1: 53人(51%) 4: 16人(16%)
2: 16人(16%) 5: 2人(2%)
3: 3人(3%) 未回答13人(12%)
その他 ・母と車で 通所は自転車 ・ホームの車

(4) 問20で、「1～3」と答えた方のみ、お答えください。

外出する時に困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに〇)

1. 公共交通機関が少ない
2. 汽車やバスの乗り降りが困難
3. 道路や駅に階段や段差が多い
4. 切符の買い方や乗換えの方法がわかりにくい
5. 外出先の建物の設備が不便(通路、トイレ、エレベーターなど)
6. 介助者が確保できない
7. 外出にお金がかかる
8. 周囲の目が気になる
9. 発作など突然の身体の変化が心配
10. 困った時にどうすればいいのかが心配
11. その他()

※ 1: 23人(22%) 7: 13人(13%)
2: 18人(17%) 8: 5人(5%)
3: 22人(21%) 9: 15人(15%)
4: 14人(14%) 10: 19人(18%)
5: 10人(10%) 11: 10人(10%)
6: 1人(1%)

その他: ・重たいものを持ってない。 ・ハイヤーが市町外への利用ができません。
・冬季間の自動車の運転。 ・特になし、困らない(7名)

問21 本市独自の「ハイヤー料金助成制度」を知っていますか。(○は1つ)

1. 知っている 2. 知らない

※ 1 : 78人 (68%) 2 : 33人 (29%) 3 : 未回答 3人 (3%)

問22 障がい児のために、学校教育において必要なことは何だと思えますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 通常学校における特別支援教育についての理解
2. 特別支援学級の充実
3. 特別支援学校の充実
4. 個別の教育支援計画の活用
5. 通常学校の校内支援体制の充実
6. 専門家チームの充実
7. 福祉・医療との連携
8. その他 ()

※ 1 : 57人 (50%) 5 : 38人 (33%)
2 : 45人 (39%) 6 : 36人 (32%)
3 : 40人 (35%) 7 : 48人 (42%)
4 : 29人 (25%) 8 : 3人 (3%)

その他 ・通常学級の子たちの理解を促す教育、説明の機会
・携った事が無いのでわかりません ・別になし

問23 障がい児の学校教育終了後の進路について、どのような対策が必要
 だと思えますか。(主なもの3つまで)

1. 一般企業等への雇用促進・職業開拓
2. 就職先での差別や偏見をなくす対策
3. 福祉的就労(就労継続支援等)の場の充実
4. 一般企業等での就労を目指した訓練の場の充実
5. レクリエーション・学習等の日中活動ができるサービスや福祉施設の充実
6. 教育から就労・福祉等につながる一貫した相談支援体制の充実
7. 就職した職場に定着できるよう継続して支援を受けられる仕組み
8. その他()

※ 1 : 30人 (26%)	5 : 9人 (8%)
2 : 52人 (46%)	6 : 34人 (30%)
3 : 26人 (23%)	7 : 44人 (39%)
4 : 14人 (12%)	8 : 4人 (4%)

問24 普段、相談したいと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 病気・健康のこと
2. 障がいのこと
3. 日常生活のこと
4. 住宅のこと
5. 仕事や勉強のこと
6. 家族との関係
7. 職場、学校や近所などの人間関係
8. 生活費や医療費など、経済的なこと
9. 病院や主治医など、医療に関すること
10. 福祉サービスに関すること
11. 特に相談したいと思うことはない

※ 1 : 39人 (34%)	7 : 13人 (11%)
2 : 20人 (18%)	8 : 31人 (27%)
3 : 22人 (19%)	9 : 22人 (19%)
4 : 16人 (14%)	10 : 21人 (18%)
5 : 7人 (6%)	11 : 26人 (23%)
6 : 9人 (8%)	

問25 あなたが病気や障がい、生活について相談する窓口はどこですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 市役所の窓口
2. 基幹相談支援センター「ぽっけ」
3. 相談支援事業所
4. 保健センター
5. 保健所
6. 上川総合振興局・道庁
7. 病院
8. 障がい児・者の福祉施設
9. 学校
10. 職場
11. 障がい者団体、福祉団体
12. その他 ()

※ 1 : 35人 (31%)	7 : 63人 (55%)
2 : 6人 (5%)	8 : 8人 (7%)
3 : 14人 (12%)	9 : 3人 (3%)
4 : 9人 (8%)	10 : 8人 (7%)
5 : 3人 (3%)	11 : 6人 (5%)
6 : 2人 (2%)	12 : 6人 (5%)

その他：・家族に相談 (2人) ・保護係 ・特になし (3人)

問26 あなたは障がいのことや福祉サービスなどに関する情報を、どこから知ることが多いですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 本、新聞、雑誌
2. テレビ、ラジオ
3. 市の広報誌
4. インターネット
5. 家族や親せき、友人・知人
6. 障がい児・者の福祉施設の職員
7. 障がい者団体や家族会
8. 医師、看護師、病院のケースワーカー
9. 相談支援事業所などの相談窓口
10. 民生委員・児童委員
11. 保育所、幼稚園、学校の先生
12. 市役所の窓口
13. その他()

※ 1：25人(22%)	8：25人(22%)
2：28人(25%)	9：9人(8%)
3：47人(41%)	10：1人(1%)
4：19人(17%)	11：1人(1%)
5：25人(22%)	12：25人(22%)
6：17人(15%)	13：3人(3%)
7：2人(2%)	

その他：・同じ障がいを持っている方 ・療育センター旭川
 ・職場の人

問27 あなたは、^{しょう}障がいがあることで、^{さべつ}差別をされたことがありますか。
(○は1つ)

- | |
|------------|
| 1. ある |
| 2. ない |
| 3. わからない |
| 4. その他 () |

※ 1：15人(13%) 4： 0人(0%)
2：61人(53%) 未回答12人(11%)
3：26人(23%)

(1) 問27で「1」と答えた方のみ、お答えください。
差別をされた具体的な内容をご記入ください。

- ねむれないぐらいで仕事ができないなんて、とバカにされた。
- 見た目では、何も普通だけれど、人には痛み苦しみが伝わらず苦労したり、なまけているようにとも言われた。
- 警察官にその様には見えないと言われた。
- 近所に住んでいる小学生の男の子に、外で作業していたりする家族に対して指さして「きもい」とか言われる。今時そういうこと言う家族ってなんなんでしょうね。あきれます。
- 仕事を探している中で面接を希望したかったが、相手の会社では障害者ということだけで話を聞いてもらえずバカにした口調で断れることが何か所もあります。これは名寄市に限らずどの地域にいてもありうることです。
- 中学校時代に先生からパワハラを受けた。
- 同僚から同じ給料をもらっているのに、できない事や遅いなど指摘された。
- 話が聞こえない時、軽くあしらわれる事があった。最近はよくなっています。
- 障害者枠で働いていると言われ、仕事で嫌な内容の事を言ったら、それをするために働いていると言われた。まかされた仕事を、他の人に取られた。全て働いているパートさんから言われたことでした。その後その会社を辞めた。
今働いている会社ではそのような事は無い。
- 食事の改善指導の際に周りに大勢の人がいる所で、「透析患者のくせに」と看護師二人がかりで怒鳴られました。患者を思いやっつての事とはいえ、透析中で体が辛い中、余計に患者を疲れさせてしまうだけに思いますし、大勢の前での見せしめる行為や患者を見下したような態度や物言いでは、感情的になりすぎて素直に受け入れられません。冷静かつ寄り添った態度や言葉遣いを常に心がけて頂きたいと思いました。

- 本人というより、本人の母ですが、本人にダウン症があることがわかった時に出生前診断を受けなかったのかと言われました。（親族ではない知人に）NIPTは受けるべきであり、ダウン症の可能性があるなら産むべきではないと言われている気がして、ショックでした。
- 隣の母、息子が屋根の雪私の物置に落ちるから邪魔、164万支払って撤去することと裁判にかけられました。隣の落雪で物置傾いたので修繕したばかり 貸地で隣の壁から地代金支払っていますし、私は何の落ち度はありません。3年間 母 息子から悪口言いふらされ嫌がらせ話があると言ったらたたいたり、押しつけられ、家の中で暴れたり・・・調停でようやく真面かと思いきや調停委員会裁判官、相手の弁護士地主も今迄の凶面は間違いと私の不利になる凶面作成皆で撤去の1点張り、納得せず折れました。物置撤去しました。調停で決めたこと相手守ってもらえず、嘘ばかり。悪口言われ、それで悪かったら訴えれと、その親子に役員が話を鵜呑みにして（物をもらって手なすけられている）中に入って騒ぎたてる。バカにして何か言えば笑う。玄関先でどなったり主人がいたら障害者でなかったらと苦しい思いしています。まだ、嫌がらせが止まらないので、防犯カメラ買ってきました。自分ではつけられませんので、電気屋さんにつけてもらう予定です。恐ろしくしびれ、夢にまで出てきます。他にもまだ沢山あります。理不尽なことで、警察沙汰になったり、常識はずれも度越しています。

問28 障害者差別解消法(※)の施行以降、あなたの周りの人はあなたの障がいに対する理解が進んだと思いますか。（1つだけに○）

1. 思う
2. 思わない
3. わからない

※ 1：17人（15%）
2：25人（22%）
3：57人（50%）

未回答：15人（13%）

問29 あなたは、あなたはヘルプマークについてご存じですか。（1つだけに○）

1. はい
2. いいえ

※ 1：30人（26%） 2：73人（64%） 未回答：11人（10%）

(1) 問29で「1. はい」と回答した方にお伺いします。ヘルプマークを利用していますか。(1つだけに○)

- | |
|--------|
| 1. はい |
| 2. いいえ |

※ 1：7人(24%) 2：22人(73%) 未回答：1人(3%)

問30 あなたは、「成年後見制度」について知っていますか。(○は1つ)

- | |
|--------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている |
| 2. 名前は知っているが、内容は詳しくは知らない |
| 3. 名前も内容も知らない |

※ 1：23人(20%) 未回答：9人(8%)
2：43人(38%)
3：39人(34%)

問31 家族が不在の場合や一人暮らしの場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------|--------|----------|
| 1. いる | 2. いない | 3. わからない |
|-------|--------|----------|

※ 1：34人(30%) 未回答：8人(7%)
2：48人(42%)
3：24人(21%)

問32 火事や水害などの災害時に困ることは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 投薬や治療が受けられない
2. 補装具の使用が困難になる
3. 補装具や日常生活用具の入手ができなくなる
4. 救助を求めることができない
5. 安全なところまで、迅速に避難することができない
6. 被害状況、避難場所などの情報が入手できない
7. 周囲とコミュニケーションがとれない
8. 避難場所の設備(トイレ等)や生活環境が不安
9. 一人で避難することができない
10. その他()
11. 特にない

※ 1: 42人(37%) 7: 23人(20%)
 2: 17人(15%) 8: 46人(40%)
 3: 16人(14%) 9: 34人(30%)
 4: 16人(14%) 10: 5人(4%)
 5: 40人(35%) 11: 25人(22%)
 6: 26人(23%) 未記入: 9人(8%)

その他: ・パニックに而成的確な判断ができない。 ・ペットのこと
 ・睡眠時の際の装具の設置等 ・全て困ることだと思う。
 ・酸素ボンベの使用について不安

問33 ボランティアの支援を受けてみたいと思いますか。(あてはまるものに○)

1. を受けてみたい(具体的な内容:)
2. 特に必要はありません

※ 1: 14人(12%) 2: 81人(71%) 未回答 19人(17%)
 具体的な内容 ・親が高齢になった時のサポート ・大切な話し合いの時の通訳
 ・除雪の支援(2名) ・食事

と^いし^んが^た 新^{しん}型^がコ^ロナ^ナウ^イル^ス感^かん^せん^しょう 流^りゅう^{こう}で影^{えい}き^{ょう}を^うけ^たこ^とが^あり^ます
問34 新型コロナウイルス感染症の流行で影響を受けたことがあります
か。(○は1つ)

1. ある
2. ない
3. わからない
4. その他()

※ 1：16人(14%) 未回答：8人(7%)
2：70人(61%)
3：20人(18%)

影^{えい}き^{ょう}を^うけ^た具^ぐた^いて^きな^いよ^うを^きに^ゆう^くだ^さい。
影響を受けた具体的な内容をご記入ください。

- ・その間デイケアに通えなかった。 ・ストーマ装具の供給不足
- ・外出が出来ずに病院(通院)も厳しく体調にも精神的にも不安定になった。
- ・全ての行動に制約を受けた。葬儀で不必要な制約を受けた。
- ・通所先が休みになり行き場所がなくなり困った。 ・職場が休み
- ・外出、旅行に行く回数が減少した。買物時、罹患者の接触をきらい回数や時間を短小した。
- ・通所施設が休みになってしまい、約3週間自宅待機状態になってしまった。
- ・マスクが学校で必要になり、苦しさを伝えることが難しいのにしなくてはならず困った。校長先生にマスクを外して登校したいと伝えたが、その場合他児との関わりをゼロにしないといけないと言われ、本人の成長のため、先生に様子をよく見てもらい仕方なくマスクをつけ登校をしていた。もっとマスク着用の自由が選べると思っていた。
- ・面会ができなくなった。 ・ワクチン接種の度に発熱した。
- ・色々な事が進まなかった
- ・体調が悪くなった。それまで健康だったが、ワクチン接種後、通院、入院することになった。
- ・職場の食堂が閉鎖になった。(一定期間)
- ・マスク、アクリル板などで言われたことがわからず、筆談と言っても書いてくれず、カンカンに怒られたり、またお友達と会っても話がわからず、とても惨めな思い沢山しました。医者がマスクして話が分からないと言ったら嫌な顔して、ためいきつかれたり、何事もなかったように普通にしていなければならない。

とい
問35 これからのまちづくりについて、あなたは、社会全体で障がいのある方への理解が10年前より深まったと感じますか。（1つに○）

1. かなり深まったと思う
2. 少しは深まったと思う
3. あまり深まったとは思わない
4. まったく深まっていない
5. わからない
6. その他（ ）

※ 1：10人（9%） 5：38人（33%）
2：36人（32%） 6： 1人（1%）
3：15人（13%） 未記入：6人（5%）
4： 8人（7%）

【本市の障がい福祉施策について、実現してほしいこと、改善してほしいことなど、ご意見・ご要望等をご記入ください。】

- デジタルがすすみスマートホンやパソコンがなければ行政サービスが受けれなくなるのが心配
- 市内の公共施設はバリアフリーにはなっているが、まだまだあちこちでは、不足の所が多い。冬の間車の対応や、体にやさしい作りをしてほしい。日本はまだ遅れている。
- 現在は、術後の回復が良く、日常生活はほとんど一人で出来ているが、年齢的に家庭管理（夏の除草、冬の除雪など）が大変きつくなってきている。一定の所得があるので市の補助対象にはあてはまらず、すべて個人で依頼している。心臓をパクパクさせながら排雪はとてもつらいです。
- 私はペースメーカーが入っており見た目では障がいを持っている人には見えませんが現実には、左腕から左手に痛みと力が入らず家事をする時に不便を感じております。仕事がしたいのに力が入らず体力的にも長時間働くことができません。今は夫の扶養で通院が無料で助かっておりますが、離婚した場合はどうなるのか心配です。障がい者の今後起こりえる現実を想定した対策を考えてほしいです。
- アンケートとして何変わりますか。
- 障がい児者は健常者と何ら変わらない同じ人間です。障がい児者に対して指さして「きもい」という教育が変わらないと何も変わりません。

- 同じ病名をもって、4級と5級の差別がわかりません。4級の方はそのまま申請しなくても手帳を持っていられますが、5級というだけで2年毎に医者の診断書が必要とのこと。段々年をとってくるとそういう訳にもいかず、段々と診断書をとりにいくのが困難になると思います。それで診断書を出すことも出来ずに手帳ももらえない状態になります。
- 精神障害や身体障害者の普段言えない現状を1年に1回でもいいので相談や報告できる場をもうけてほしい。
- 障がいのある人、子どもがいる人向けの住居、団地、家を建てるための手当てや負担軽減(障がい児の奇声やすいみん障がい等でアパート等は気をつかうことが多い)
- 障がいのある人が通える習いごと、何かを学ぶ教室、集まりなど
- 本市は、障がい者に対する施設の整備がなされていない。エレベーター、入り口の急な坂道の改善
- 福祉教育の充実に期待する
- 陽だまりの支援が多い様に見えて聞かされる
- 助かったから、今で充分
- ずいぶん真剣に取り組んでくださっていると思っています。本当にありがたく感謝したいと思っています。今後の協力をよろしくお願いしたいと思っています。本当にありがたく思っています。
- 名寄市役所の障がい福祉課がエレベーターが停まらない2階にあることがまず問題だと思います。(リフト(階段昇降機))を設置すればよい。というものではないと思います。)リフト(階段昇降機)を乗り継ぎしなくてはいかななくてはならない状態なので、改善していただきたいです。いろいろな理由で行かれる人の立場になって考えてほしいです。
- 火葬場「名風聖苑」の入り口に階段一段分の段差があります。正面の一部でもいいので、スロープがあったらうれしいです。あと、遺族控え室がバリアフリー対応になっていないので、身体が不自由な人はロビーで過ごさないといけない状況でした。和室の一部だけでも、テーブル席をおけるように改善してほしいです。
- 選挙の投票場に設置されている木製の手作りの簡易スロープがあったのですが、フラットのもので、車椅子が落ちそうな作りだったので、両端にエッジみたいな物をつけてほしいです。(スロープに手すりもないので、危険な状態でした。)
- 名寄市の障害福祉施策についてどのような事していることがよくわからないから意見などいえない。
- 一人で暮らしていくため1日1回だけでも弁当が簡単に手に入ったら助かります。
- 高速道路を利用した際、期限切れで通常料金で支払いをした。自分の不注意ではあるが、普段障害者手帳をみる機会が少ないため。更新時期をハガキで知らせてくれると忘れずに窓口へ行けると思う。窓口の対応も悪い。更新のことは説明されてなく、利用できるサービスも自分から聞かないと教えてくれない。積極的に利用できるサービスを教えてほしい。医療費が高い。特に薬代。1割負担にしてほしい。

- ・市立病院の受付・料金支払いなど機械的になっているので、耳・目など悪い人にもう少し親切に教えてください(やさしい人もいつのですが)よろしくお願いします。
- ・市役所北側入口のスロープが急で降りるときに危険(つんのめる)
- ・満足しておりますが、良くわかりません。
- ・市立病院循環器受付係と医師の態度・対応について改善要請

〈二度に渡る循環器受付係の方々の態度・対応について〉

- ①複数受信で各科への行き来を尋ねると、ここではわからないかわそちらの科へ聞いて下さいと言われ、院内電話で聞いてくれませんか?とお願いするもできないとのこと。もう一方の科で行き来を尋ねると、院内電話で話してみますと、電話についてこちらからお願いせずとも快く対応してくれましたが、循環器窓口ではわからない・できないと、面倒そうな態度で何の対応もしてくれませんでした。
- ②受付するも呼ばれずに窓口にお問い合わせしました。機械での受付やカードと予約票の提出を聞かれ、どちらも済んでいますと返答。受診票を発見するも予約票がなく、提出について再度聞かれたので出しましたと返答。此方が予約票をなくしたかのような言われように、どちらの落ち度だとしてもその振る舞いは違うと思います。とりあえず受診票を持って行ってくださいと雑に渡され、検査に遅刻しました。どちらの方も悪びれた様子もなくぞんざいな態度でした。

〈循環器内科の医師の態度・対応について〉

今までの主治医と変わって初めての方で、病についての検査結果には問題はないとの事でした。その病と付随しての相談をすると、ましく立てるような早口で語彙を強め、検査結果に問題はなくそれは関係ない、他の科にかかって聞いてくれとの事。厳しい物言いをするのではなくただ穏やかにそう仰ってくだされば、もしくはその科の医師に話しておきますので受診をと仰ってくださればと思いました。(以前の主治医の方はそのような対応してくださり、相談についても耳を傾けてくれました)病と無関係ではない相談にかかわらず、自身の科には全く関係ないという態度でした。

〈市への改善要請〉

身体が辛く心に不安を抱えた患者がこのような受付係・医師とやりとりをしなければならぬと考えると、余計な苦痛が増えてしまうのではないのでしょうか。循環器受付係・医師へ市から態度・対応の改善指導、もしくは市から病院へ徹底した指導をするよう改善の働きかけをお願い致します。

また、上記のような態度が職場環境の忙しさによるものだとすれば、それを患者へ向けるのではなく、受付係の人員確保・出張医や開業医の誘致で負担を減らすなど、何か対策を考案して頂きたいと存じます。

- 市立病院緊急出入口（裏口）の自動ドア化を要望
車いすを使用する際に開閉が不便で回りの方々へも迷惑をかけてしまいます。自動ドアにして頂けると、開閉に気を使うことなくすれ違う時の通日もスムーズになると思います。”
- ①市内小学校の支援級に在籍しております。人出不足のなか地元の学校に通えていることに感謝しております。1日過ごすなかで何人かの先生にみていただいておりますが、採用されたばかりの支援員の方だったり、話し方が冷たかったり、正直不安なことがあります。帰宅して本人に聞いて見ても話さないですし、書けないのでわかりません。専門知識のある方にみてもらいたいです。
- ②プールの更衣室についてなのですが、異性同士の親子でも一緒に使える家族更衣室があるとうれしいです。旭川のおびったにありました！
- ③ニコニコランドを利用する時、少し周りの目が気になります。迷惑をかけていないか、おどろかせていないかなど。障がいやフォローが必要な子だけで使える日があったらいいなと思います。”
- 大変な話合いの時は通訳、第三者相談できる人がいたら良いと思います。町内会の催しなど出席したらサポートしてほしい。私は難聴幻聴(頭いっぱい音楽人の声何千人の声夜中寝れず、目が覚めます。24時間休みなく)少しでも楽しいひとときと思い、町内会食事会出席しても静かにと、腕を思い切り2回もたたかれ、暴言はかれ、意地悪され、役員のことではない。絶対あってはならない。見た目は普通でも暗闇の中手探りで歩いている状態です。半人前です。町内会長会、民生員会などがありましたら、障害者について話合ってください。役員は町内会員のことを多言しない、又中立の立場であってほしい。相談があるといたら、話を聞いてほしい。筋道の通った対応してほしい。自覚を持ってほしい。